

第5期札幌市障がい福祉計画 成果目標（案）

1 障害福祉サービス等に関する目標

項目	国の基本指針	札幌市の目標値	札幌市の目標設定の考え方
<p>入所施設の入所者の地域生活への移行者数</p>	<p>平成28年度末の時点で福祉施設に入所している障がい者のうち、平成32年度末までに9%以上が地域生活に移行することを基本とする。</p>	<p>125人 (6%)</p>	<p>平成28年度末の福祉施設入所者数2,093人から、過去の実績から推計した結果、平成32年度末までに約110人(5.2%)が地域生活に移行する見込みであることから、6%を目指す。</p>
<p>入所施設の入所者数の減少見込数</p>	<p>平成32年度末の施設入所者数を平成28年度末時点の施設入所者数から2%以上削減することを基本とする。</p>	<p>83人 (4%)</p>	<p>平成28年度末の福祉施設入所者数2,093人から、過去の実績から計算した結果、平成32年度末には2,022人まで削減(3.4%)できる見込みであることから4%を目指す。</p>

<p>こうもく 項目</p>	<p>くに きほん ししん 国の基本指針</p>	<p>さっぽろし もくひょう ち 札幌市の目標値</p>	<p>さっぽろし もくひょう せつてい かんが かた 札幌市の目標設定の考え方</p>
<p>せいしん しょう 精神障がいにも対応した地 域包括ケアシステムの構築 (新規)</p>	<p>せいしん しょう たいおう ちいき ほうかつ 精神障がいにも対応した地域包括ケ アシステムをつくるため、平成32年度末 までに、市町村ごとに、保健・医療・福 祉関係者による話し合いの場を設置す ることを基本とする。</p>	<p>せいしん しょう 精神障がいにも 対応した地域 包括ケアシステ ムの構築を目 指し、平成32年 度末までに関 係機関の協議 の場を設置す る。</p>	<p>じりつ しえん きょうぎかい 自立支援協議会のプロジェクトである 「精神障がい者地域生活移行推進プロ ジェクトチーム」の在り方を見直し、精神 障がいにも対応した地域包括ケアシス テムをつくるための話し合いの場とする。</p>
<p>ちいき せいかつ しえん きよてん どう せい 地域生活支援拠点等の整 備</p>	<p>へいせい ねんどまつ かくしちょうそん また 平成32年度末までに、各市町村又は 各圏域に少なくとも一つを整備すること を基本とする。</p>	<p>しちょうそん また けん 市町村又は圏 域に1つ整備す る。</p>	<p>だい き けいかくちゆう せいび こんなん 第4期計画中の整備は困難であるた め、第5期計画中の整備を目指す。</p>

<p>こうもく 項目</p>	<p>くに きほん ししん 国の基本指針</p>	<p>さっぽろし もくひょう ち 札幌市の目標値</p>	<p>さっぽろし もくひょう せつてい かんが かつ 札幌市の目標設定の考え方</p>
<p>ふくし しせつ いっぱん しゅうろう 福祉施設から一般就労へ の移行者数</p>	<p>ふくし しせつ りよう しゃ しゅうろう いこう 福祉施設の利用者のうち、就労移行 支援事業等を通じて、平成32年度中に いっばん しゅうろう しょう しゃ へいせい ねんど 一般就労する障がい者を、平成28年度 じっせき ばい いじょう きほん 実績の1.5倍以上とすることを基本とす る。</p>	<p>にん 623人 (1.5倍)</p>	<p>へいせい ねんど じっせき にん ちよつきん ねん 平成27年度実績378人に直近3年の へいきん の にんずう にん ぐわ へい 平均伸び人数37人を加えていくと、平 せい ねんど にん へいせい ねんど 成32年度に563人となり、平成28年度 みこ にん みこ ばあい の見込みを415人と見込んだ場合、1.36 ばい 倍となるため、<u>1.5倍</u>を目指す。</p>
<p>しゅうろう いこう しえん じぎょう りよう 就労移行支援事業の利用 者数</p>	<p>へいせい ねんどまつ しゅうろう いこう しえん 平成32年度末における就労移行支援 じぎょう りようしゃ すう へいせい ねんどまつ じっせき 事業の利用者数を、平成28年度末実績 わり いじょう ぞうか めざ より<u>2割以上</u>増加することを目指す。</p>	<p>にん 846人 (1割増)</p>	<p>ちよつきん ねん へいきん の にんずう へいせい 直近3年の平均伸び人数から、平成 ねんど よそう じっせき にん へい 32年度の予想実績が810人となり、平 せい ねんど じっせき にん くら わり ぞう 成28年度実績769人と比べて、0.5割増 わり ぞう めざ となることから、<u>1割増</u>を目指す。</p>
<p>しゅうろう いこう しえん じぎょう しょ しゅう 就労移行支援事業所の就 労移行率(新規)</p>	<p>へいせい ねんどまつ じてん しゅうろう いこう りつ 平成32年度末の時点で、就労移行率 わりいじょう しゅうろう いこう しえん じぎょうしょ ぜん が<u>3割以上</u>の就労移行支援事業所を全 たい わりいじょう めざ 体の<u>5割以上</u>とすることを目指す。</p>	<p>わり 5割</p>	<p>へいせい ねんど じっせき しゅうろう いこう 平成27年度実績において、就労移行 りつ わりいじょう しゅうろう いこう しえん じぎょうしょ 率が<u>3割以上</u>の就労移行支援事業所 ぜんたい やく わり かり は全体の約4割であることから、<u>5割</u>を めざ 目指す。</p>
<p>しゅうろう ていちゃく しえん しんき 就労定着支援(新規)</p>	<p>しゅうろう ていちゃく しえん じぎょう へいせい ねん ど 就労定着支援事業(平成30年度より かいし しえん かいし じてん 開始)による支援を開始した時点から1 ねんご しょくば ていちゃくりつ わりいじょう 年後の職場定着率を<u>8割以上</u>とするこ とを基本とする。</p>	<p>わり 8割</p>	<p>しんき かり じっせき 新規サービスであり、過去実績がない ことから、国の指針のとおり目標を設定 する。</p>

<p>こゝもく 項目</p>	<p>くに きほん ししん 国の基本指針</p>	<p>さっぽろし もくひょう ち 札幌市の目標値</p>	<p>さっぽろし もくひょう せつてい かんが かつ 札幌市の目標設定の考え方</p>
<p>じどう はったつ しえん 児童発達支援センターの設 置(新規)</p>	<p>へいせい ねんどまつ じどう はったつ しえん 平成32年度末までに児童発達支援セ ンターを各市町村に少なくとも1つ設置 することを基本とする。</p>	<p>せつてい 設定しない</p>	<p>じどう はったつ しえん ころりつ しょ 児童発達支援センターは公立4か所、 みんかん しょ けい しょ せつち ず 民間5か所の計9か所を設置済みであ るため、目標は達成済みである。</p>
<p>ほいく しょ どう ほうもん しえん りよう 保育所等訪問支援を利用 できる体制の構築(新規)</p>	<p>へいせい ねんどまつ すべ しちようそん 平成32年度末までに、全ての市町村 で保育所等訪問支援を利用できる体制 を構築することを基本とする。</p>	<p>せつてい 設定しない</p>	<p>ほいく しょ どう ほうもん しえん じぎょうしょ しない 保育所等訪問支援事業所は市内に 23事業所あるため、目標は達成済みで ある。</p>
<p>おも じゅうしょう しんしん しょうがいじ しえん 主に重症心身障害児を支 援する児童発達支援事業 所及び放課後等デイサービ スの確保(新規)</p>	<p>へいせい ねんどまつ おも じゅうしょう しんしん 平成32年度末までに、主に重症心身 障害児を支援する児童発達支援事業 所及び放課後等デイサービスを少なく とも1か所以上確保することを基本とす る。</p>	<p>せつてい 設定しない</p>	<p>おも じゅうしょう しんしん しょうがいじ しえん じどう 主に重症心身障害児を支援する児童 発達支援事業所及び放課後等デイ サービスは市内に11か所(内、児童発 達支援単独5か所、放課後等デーサー ビス単独2か所、児童発達支援と放課 後等デイサービスとの多機能型4か所) あるため、目標は達成済み。</p>

<small>こうもく</small> 項目	<small>くに きほん ししん</small> 国の基本指針	<small>さっぽろし もくひょう ち</small> 札幌市の目標値	<small>さっぽろし もくひょう せつてい かんが かつ</small> 札幌市の目標設定の考え方
<small>いりょうてき じ しえん</small> 医療的ケア児支援のための <small>かんけい きかん きょうぎ ば せつ</small> 関係機関の協議の場 <small>ち しんき</small> 置(新規)	<small>へいせい ねん ど まつ かくしちようそん</small> 平成30年度末までに、各市町村にお <small>ほけん いりょう しょう ふくし きょういく</small> いて、保健・医療・障がい福祉・教育な <small>かんけい きかん れんけい ほか</small> どの関係する機関が連携を図るための <small>きょうぎ ば せつち きほん</small> 協議の場を設置することを基本とする。	<small>いりょうてき じ</small> 医療的ケア児 <small>しえん</small> 支援のための <small>きょうぎ ば せつ</small> 協議の場を設 <small>ち</small> 置する。	<small>じりつ しえん きょうぎかい こ ぶかい</small> 自立支援協議会の子ども部会におい <small>いりょうてき じ しえん きょうぎ</small> て、医療的ケア児支援のための協議の <small>ば せつち</small> 場を設置する。

2 札幌市が独自に設定する目標

<small>こうもく</small> 項目	<small>くに きほん ししん</small> 国の基本指針	<small>さっぽろし もくひょう ち</small> 札幌市の目標値	<small>さっぽろし もくひょう せつてい かんが かつ</small> 札幌市の目標設定の考え方
<small>しょう ひと ちいき</small> 障がいのある人にとって地域で <small>く おも</small> 暮らしやすいまちであると思う <small>しょう ひと わりあい</small> 障がいのある人の割合	<p style="text-align: center;">—</p>	<p style="text-align: center;">60%</p>	<small>げんこう けいぞく</small> 現行プランからの継続
<small>しょう こ ちい</small> 障がいのある子どもにとって地 <small>き く</small> 域で暮らしやすいまちであると <small>おも ほごしゃ わりあい</small> 思う保護者の割合 <small>しんき</small> (新規)	<p style="text-align: center;">—</p>	<p style="text-align: center;">60%</p>	<small>しん こ みらい</small> 新・さっぽろ子ども未来プランにおい <small>ねんど もくひょう せつてい</small> て、H31年度目標が60%と設定